

鹿島ヶ丘だより

第78号

発行 北海道大野農業高等学校鹿島ヶ丘同窓会

事務局 〒041-1231 北海道北斗市向野2丁目26-1

TEL0138-77-8800

FAX0138-77-8133

「鹿島ヶ丘だより」発刊にあたって



同窓会長

池田 誠悦

鹿島ヶ丘同窓会の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より同窓会の活動に多くのご支援・ご協力賜りまして厚く御礼申し上げます。

昨年度は旧体育館跡地(生徒玄関を入って左側)に新食品加工実習棟が完成し、肉加工と農産加工が新食品科学科棟で行われるようになり、冷暖房完備のため、夏・冬問わず快適な実習を行えるようになりました。また、定期的に販売会を行っていたアンテナショップ「鹿島屋」も新食品科学科棟で行われるようになりました。ただ、それと引き換えに、老朽化していた旧食品科学科棟(農産加工室・畜産加工室等)や農業科・園芸科関連の16の施設が解体され、更地となりました。我々が高校時代にともにした建物がなくなるのはとても寂しいものでもあります。同窓生の皆様方も、新しい形へ変わりゆく母校の姿を見に是非足を運んでいただければ幸いです。

同窓生の活躍で関連しますと、九州場所で2度目の敢闘賞受賞をした一山本関は土俵内外でも活躍が際立ちました。最近はいろんなメディアで取り上げられ、私生活の様子や野球解説など、相撲以外の彼の一面を見られるようになりました。引き続き、令

和八年も一山本関の今後更なる活躍に期待したいところであります。また、令和七年三月場所より一山本関と同じ放駒部屋に入門した、北斗洋快夢(ほくとなど)かいむ、本名・小山内快夢)さんも九州場所では序二段での勝ち越しを決め、奮闘中ですので併せまして、北斗洋の応援宜しくお願い致します。

そして、現役生徒たちも意見発表大会や技術競技大会、実績発表大会などを含めた教育実践活動、また、部活動でも地区大会や全道大会のみならず、インターハイ・国スポ等で相撲部やフェンシング部などが活躍し、文化部でもボランテア部やホルスタインクラブなどの活躍が多くメディアで取り上げていただく機会も増えました。改めて母校の素晴らしさを実感するとともに、学校長をはじめとする教職員の皆様方による日頃のご指導の賜物と感謝致します。

本校校歌の三番に、「このよき丘に若き日々を集いてわれ等徳をみかく 見よ 見よ 大地に鉄を入れて 誇りはたかし常にはげむ」という歌詞があります。我々が高校時代に培った「徳(人として優れた性質や道徳心)」は、社会人となった今もなお活かされているはずです。そういった「徳」を積んでいる現役生たちや、「徳」を積んだ同窓生の皆様方には今後益々のご活躍・ご発展を期待しております。「北海道に大農あり!」を日本全国に轟かせられるよう、現役生徒たちとともに我々同窓生一同も大農出身であることに誇りを持ち、「大農魂」を胸に各地域で中心となつてご活躍されるよう努めていただきたいと思います。

結びに、北海道大野農業高等学校の益々のご発展と、同窓生の皆様方のさらなるご活躍を心より祈念致します。ご挨拶と致します。

「鹿島ヶ丘だより」発刊に寄せて



名誉会長(校長)

芳賀 雄太

北海道大野農業高等学校同窓会の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育方針及び教育活動に対し、ご理解・ご協力をいただくとともに、多大なるご支援をいただき厚くお礼申し上げます。ここで令和七年度の「鹿島ヶ丘だより」第七十八号の発刊に当たり、鹿島ヶ丘同窓会の皆様に本校の近況報告をさせていただきます。

令和六年度の卒業式を三月一日に挙行し、「農業科学科」十八名、「園芸福祉科」十四名、「食品科学科」二十三名、三学科合わせて五十五名の卒業生を送り出し、新旧制での累計で九千二百四十二名が輩出されたこととなりました。令和七年度の四月八日には、入学式を挙行し、「農業科学科」十七名、「園芸福祉科」十三名、「食品科学科」二十三名、三学科を合わせて五十三名の新入生を迎え入れ、全校生徒数が百四十九名でスタートをしました。

生徒の活動の様子については、農業クラブ活動で、当別町を会場に開催した南北北海道意見発表大会に三名出場、壮瞥町で行われた南北北海道実績発表大会には四発表が、そのうち三発表九名が遠別町で行われた全道実績発表大会に出場。全道技術競技大会には、十五名が出場し、農業鑑定競技で入賞した二

名は、山梨県を中心に開催された第七十六回日本学校農業クラブ全国大会(西関東大会)の農業鑑定競技会への出場を果たしました。

学校行事においては、緑園祭でコロナ禍以降制限しておりました入場制限を解除し、制限のない参加を実施して本校保護者、地域の皆様にご来校いただきました。当日は、各学科の生産物販売ブースや同窓会からのちゃんこ鍋の提供、PTAの皆様のご協力により多数の来校者を迎えることができ、盛会裏に緑園祭を終えることができました。

部活動では、相撲、フェンシング、野球やラグビーの合同チーム、ホルスタインクラブが全道の競技大会等に出場。相撲、フェンシングでは、全国大会に出場するなど多くの部活動等が活躍をしております。今後、一つでも多くの部活動等が上位大会に出場できることを期待しています。

地域との連携では、例年通り幼稚園、小学校、特別支援学校との交流を始め、食品科学科の北斗市と国分北海道様を核とした連携授業の展開、プロジェクト学習においても各専攻班が地域の様々な機関と連携し活動に取り組むなど、学科の専門性や特性を活かし多岐に渡って活動を行っております。また、交通安全街頭啓発「事故なしキャンペーン」や独居老人宅訪問「サンタクロース活動」等のボランティア活動も、地域の実情を踏まえて、関係団体と連携させていただきながら活動を継続して行っております。

終わりに、同窓生の皆様には、各種報道等での紹介から機会ある毎に本校の活動を気に留めていただいていると思います。今後においても母校に足を運んでいただき後輩に叱咤激励をしていただくとともに、本校の教育に対しましてのご意見をいただきたいと思います。

存じます。今後とも大野農業高等学校に対する変わらぬご支援とご協力を申し上げご挨拶いたします。

芸術鑑賞会

令和7年10月8日(水)、本校にて芸術鑑賞会が開催されました。今年度は、落語家の笑福亭茶光さんと、太神楽の鏡味小时さんをお招きし、日本の伝統芸能である寄席を鑑賞しました。

鑑賞会では、生徒たちが落語と太神楽に挑戦する機会も設けられ、日本の古典芸能の奥深さや面白さを肌で感じる貴重な体験となりました。





傘まわしに挑戦する生徒の様子



落語に挑戦する生徒たちの様子



解体される各施設

解体工事

令和6年7月31日より竣工した食品加工実習棟
改築工事も同年11月には無事終了し、今年度より
食品科学科の実習も新実習棟にて実施されてお
ります。それに伴いまして、以下の16施設が解体さ
れました。

作物畜産実習室	畜産棟A
農産加工室	肥料舎
実習宿泊室	乾草収納室
農産加工実習室	鶏舎（2棟とも）
畜産加工室	畜産加工実習室
穀物庫	土肥料農産加工実習室
農具室	豚舎
畜産実習宿泊室	



落雷によって折れた、外土俵横の木々

放駒部屋入門

(本名・小山内 快夢 令和6年度A科卒)
北斗洋 快夢



放駒親方・一山本関との入門記者会見前に
相撲部員たちと集合写真



放駒親方・一山本関と握手を
交わす小山内さん

令和七年三月場所より放駒部屋へ入門を決めた
小山内快夢さんの記者会見を令和7年1月27日
に本校会議室にて行いました。



二番出世となり、本校同窓会より一山本関に送られた化粧まわしで新序出世披露をしました

高校時代はラグビー部で、高校3年次より相撲部へ
入部したため相撲経験はまだ1年強。伸びしろは
十分！一山本関同様、北斗洋の応援も併せまして
よろしくお願い致します。

十一月場所・敢闘賞受賞(2回目)

放駒部屋 一山本 大生
(本名・山本大生 平成23年度M科卒)



敢闘賞のトロフィーを持つ一山本関



北斗洋(写真中央)や付け人と共に喜びの表情を浮かべる一山本関

今年は高校の後輩が入門し、より一層気を引き
締めて場所に臨むことができ、また、大きな怪我も
無く一年を終えることができました。特に十一月場
所は前半こそ一進一退の状況でしたが、中盤から消
極的にならずがむしゃらに前へ出ることを心がけた
結果、連勝を重ね、二度目の三賞(敢闘賞)を受賞す
ることができました。このような結果を残せたのも、
ひとえに学校関係者・同窓生及び応援下さった皆様
方のお陰と感謝し、厚く御礼申し上げます。
初場所幕内上位の番付に上がりますが、年内に
は目標である「三役」入りした姿を教職員の方々や
後輩たち、そして、同窓生の皆様方に披露できるよ
う、日々稽古に精進して参ります。
今後とも応援のほど宜しくお願い致します。

収穫感謝祭・緑園祭

令和7年10月25日(土)～26日(日)、本校のメイン行事である収穫感謝祭・緑園祭が開催されました。緑園祭は実に6年ぶりに制限なしの一般公開での開催となりました。緑園祭は多くの来客のもと、大盛況のもと無事終了となりました。



収穫感謝祭では恒例の生産物奉納が行われ、昼食は豚汁・おにぎり、リンゴが生徒と教職員に配布されました。



緑園祭も、販売所のあちこちで行列が並び大盛況でした。

定期総会のご案内

令和7年度鹿島ヶ丘同窓会定期総会を次の日程で開催致しますので、会員各位お誘い合わせの上多数ご出席下さいますようお願い申し上げます。

また状況によっては急な変更、または中止等あるかもしれません。その際は事務局からご連絡させていただきますので、ご理解とご協力のほど宜しくお願い致します。

一日時 令和8年2月22日(日) 16時30分より

二場所 しんの湯(北斗市東前)

三懇親会費 三千五百円(当日徴収致します。)

四 バス送迎について

今年度はバスの手配を予定しておりますが、10名以上の利用予定にならないと手配できませんので、お手数ですが各支部で調整していただきますようお願い致します。

五 申し込みについて

準備の都合がありますので、出欠については各支部にとりまとめをお願いします。不明な点等があれば事務局までお問い合わせ下さい。

事務局 TEL 0138-77-8800

FAX 0138-77-8133

▼転出・退職

職名	氏名	転出先等
校長	長仲川敏幸	奈井江商業高校
教頭	森川哲留	寿都高校
教諭	石黒勝勇	退
教諭	泊研勇	退
教諭	佐藤太郎	檜山北高校
教諭	服部良太	深川東高校
教諭	藤村稜	民間企業
教諭	田康太	美幌高校
事務長	小林一雅	北海道商業高校

▼転入

職名	氏名	前任校等
校長	長芳賀雄太	剣淵高校
教頭	小鍋祐哉	留寿都高校
教諭	鳴海綾乃	伊達高等養護学校
教諭	佐藤信別	海高校
教諭	宗形健志	新海高校
教諭	長瀬肇	函館西高校
教諭	浅川健一	函館水産高校
教諭	吉田龍哉	函館西高校
教諭	今野祐香	民間企業
実習助手	手原久志	間業
事務長	宮崎真志	前高校

本部情報

▼事業報告

- 2月28日 同窓会入会式 本校体育館
 - 3月1日 卒業式 本校体育館
 - 4月8日 入学式 本校体育館
 - 5月14日 校内意見発表大会 本校体育館
 - 10月26日 緑園祭 本校
 - 12月17日 校内実績発表大会 本校体育館
- ※桜公園管理は年間通じて行つて頂いております。

各部活動の大会報告

男子バレーボール

- 令和7年度高体連函館支部バレーボール競技大会
予選ブロック
大農 0-2 函館工業
- 大農 0-2 函館西

- 令和7年度 全日本バレーボール高等学校選手権大会
函館支部予選会
予選ブロック

- 大農 0-2 函館西
- 大農 2-1 奥尻
- 決勝トーナメント
大農 0-2 市立函館

女子バレーボール部

- 令和7年度高体連函館支部バレーボール春季大会

- 予選ブロック
大農 2-1 七飯

- 決勝トーナメント戦
大農 0-2 函館大妻
- ※函館水産高校との連合チームで参加

- 令和7年度高体連函館支部バレーボール競技大会
予選ブロック

- 大農 2-0 函館高専・柏稜
- 決勝トーナメント戦
大農 0-2 遺愛女子

※函館水産高校との連合チームで参加

- 令和7年度 全日本バレーボール高等学校選手権大会
函館支部予選会

- 予選ブロック
大農 1-2 函館中部
- 大農 2-1 七飯
- 決勝トーナメント
大農 0-2 函館西

バドミントン部

- 令和7年度第77回高体連函館支部

- 春季バドミントン大会
個人戦
男子シングルスB 2回戦
山田(H2) 1-2 清尚学院

- 第77回高体連函館支部バドミントン選手権大会
個人戦
男子シングルス 1回戦

山田(H2) 0-2 松前

■第77回函館地区バドミントン選手権大会

兼 会長杯争奪バドミントン大会

男子シングルスB

1回戦 山田(H2) 2-0 函館工業

2回戦 山田(H2) 2-0 ラ・サール

3回戦 山田(H2) 2-1 檜山北

4回戦 山田(H2) 0-2 知内

■第77回高体連函館支部新人バドミントン大会

男子シングルス

2回戦 山田(H2) 0-2 函館水産

剣道部

■令和7年度高体連函館支部春季剣道大会

男子個人戦

1回戦

小林(H2) 0-2 七飯

■令和7年度高体連函館支部剣道大会

男子個人戦

1回戦

小林(H2) 0-2 江差

フェンシング部

■第73回全道高等学校フェンシング春季大会

男子フルレ団体

3位 清水(A3)、田中(A3)、沼尾(A2)

女子フルレ個人 4位 玉森(A3)

女子サーブル個人 3位 玉森(A3)

第71回全国高等学校フェンシング選手権大会

北海道予選会

男子フルレ団体

3位 清水(A3)、田中(A3)、沼尾(A2)、

高木(A2)

女子フルレ団体

3位 玉森(A3)、鈴木(A1)、清水(A1)

男子フルレ個人

4位 田中(A3)、6位 清水(A3)

女子サーブル個人

優勝 玉森(A3)

■第79回国民スポーツ大会北海道ブロック予選会

兼 北海道スポーツ大会

少年男子 清水(A3) 6位

少年女子 玉森(A3) 4位 補欠代表

■第65回 全道フェンシング選手権大会 兼

JOCジュニア・カデフェンシング大会北海道予選会

男子ジュニア・エペ 2位 沼尾(A2) 本大会出場

相撲部

■第27回全道高等学校相撲春季大会

団体戦 優勝(3年連続9回目)

個人 80 kg級

優勝 藤本(M1)

個人 100 kg級

優勝 濱野(M1)

個人 100 kg以上級

優勝 鈴木(M3)

無差別級

優勝 鈴木(M3)、2位 藤本(M1)

■令和7年度高体連函館支部相撲選手権大会

団体戦 2位

個人戦

優勝 鈴木(M3)、3位 藤本(M1)

■第109回高等学校相撲金沢大会

団体戦 ベスト32

予選1回戦 大農 3-0 木曾青峰(長野)

予選2回戦 大農 0-3 拓大紅陵(千葉)

最少得点 大農 3-0 金沢商業(石川)

予選3回戦 大農 0-3 日吉が丘(京都)

予選通過

決勝トーナメント

大農 0-3 熊本農業(熊本)

■第79回全国高等学校相撲選手権大会

団体戦 3位

個人 無差別

優勝 鈴木(M3)

個人 80 kg級

優勝 藤本(M1)

個人 100 kg級

優勝 鈴木(M3)、準優勝 濱野(M1)

■第79回国民スポーツ大会北海道ブロック予選会

鈴木(M3) 優勝、藤本(M1) 準優勝

■第103回全国高等学校相撲選手権大会

個人戦

無差別級 鈴木(M3) 2勝1敗 予選通過

決勝T進出T敗退

80 kg級 藤本(M1) 初戦敗退

100 kg級 鈴木(M3) 2回戦敗退

■第74回全国高校相撲十和田大会

団体戦 予選敗退

予選1回戦 大農1-2向の岡工業(神奈川県)

予選2回戦 大農1-2会津農林(福島県)

予選3回戦 大農0-3金沢市立工業(石川県)

個人戦

濱野(M1) 3回戦敗退

鈴木(M3)・川井(M1)・藤本(M1) 2回戦敗退

■第103回全国高等学校相撲選手権大会

団体戦 予選敗退

予選1回戦 大農0-3長崎鶴洋(長崎県)

予選2回戦 大農1-2宇佐産業科学(大分県)

予選3回戦 大農0-3箕島(和歌山県)

個人戦

鈴木(M3) 3回戦敗退

藤本(M1) 2回戦敗退

濱野(M1)・川井(M1) 初戦敗退

■令和7年度国民スポーツ大会相撲競技

団体戦 予選敗退

先鋒：濱野(M1)、中堅：藤本(M1)、副将：鈴木

(M3)が出場

予選1回戦 北海道0-5福岡県

予選2回戦 北海道4-1山形県

予選3回戦 北海道1-4高知県

■第48回全道高等学校相撲選抜大会

団体戦 三位

個人戦

無差別級

優勝 藤本(M1)

80 kg級

優勝 藤本(M1)

100 kg級

優勝 濱野(M1)

ラグビー部

■令和7年度高体連函館支部ラグビーフットボール

春季大会

大農 0-125 函館ラ・サール

※大農・函館工業・函大有斗・市立函館連合チーム

で参加

■第79回国民スポーツ大会北海道予選会

(少年男子の部)

リーグ戦

道央・道南 21-12 道東

道央・道南 5-7 オホーツク

3位決定戦

道央・道南 57-0 道央C

※大農・函大有斗・札幌山の手連合チームで参加

■第78回北海道高等学校ラグビーフットボール

南選手権大会函館支部予選会

決勝 函館合同 0-121 函館ラ・サール

硬式野球部

■第64回春季北海道高等学校野球大会

函館支部予選

1回戦

大農 4-0 江差

2回戦

大農 0-15 函大柏稜

※大農・七飯 連合チームで参加

■第107回全国高等学校野球選手権大会

南北北海道大会函館支部予選

1回戦

大農 10-3 函館水産

大農 10-3 檜山北

大農 0-8 知内

※大農・七飯 連合チームで参加

ソフトテニス部

■令和7年度函館支部ソフトテニス競技春季大会

男子シングルス 1回戦

東(A2) 0-3 函館工業

内田(A1) 0-3 函大有斗

男子ダブルス 1回戦

東(A2)・内田(A1)組 1-4 市立函館

■第78回函館支部ソフトテニス競技選手権大会

兼 第78回北海道高等学校ソフトテニス競技大会

予選会

男子ダブルス

東(A2)・内田(A1)組

1回戦 4-3 檜山北

2 回戦 0・4 函館工業

■第80回国民体育大会ソフトテニス競技

函館支部代表選考大会

男子ダブルス

東(A2)・内田(A1)組

1 回戦 4・0 檜山北

2 回戦 0・4 函大有斗

ボランティア部

■高文連道南支部ボランティア専門部研究大会

「大森浜クリーン大作戦」

■高文連道南支部ボランティア専門部

ボランティア功労賞(H3 掘抜、安藤 M3 小泉)

演劇部

■第75回高文連道南支部演劇発表大会

優秀賞 「家庭教師はツライ」

■第75回全道高等学校演劇発表大会

小林徳(A1) 生徒講師委員として参加

ホルスタインクラブ

■第69回道南畜産共進会

第3部 ダイノ・インスト トウワイス スカーレット

2等

第9部 ダイノ・インストラブリーナディ A フタゴ

3等

■第16回全日本ホルスタイン共進会

第9部 ダイノ・インストラブリーナディ A フタゴ
2等

茶道部

■令和7年度裏千家学校茶道連絡協議会交流茶会

・茶会参加(点前:工藤 H3、半東:高山 H2、水

屋・運び:森 H1、岡本 H2、中谷 M2)

■夏の茶会

・茶会参加(点前:森 H1、高橋、岡本 H2、半

東:高山 H2

■秋の茶会(校内実施)(10月31日(金))

・教員・保護者・生徒への茶席を実施

農業クラブ大会報告

校内意見発表大会(5月14日)

■分野一類

最優秀賞

優秀賞

M2 中谷静音

A1 畑山美優

■分野二類

最優秀賞

優秀賞

A3 椎名果梨

H2 小川莉子

■分野三類

最優秀賞

優秀賞

M3 小谷梨々花

A2 沼尾和柊

■北海道実績発表大会(6月10日～11日)

■分野一類

優秀賞4席 中家畜班

A3 七尾茉里香

三浦 陸

A2 生田 雫

小野寺葵大

■分野二類

秀賞2席 果樹班

H2 小林孝太郎

山田健生

■分野三類

出場 農業福祉班

H2 岡本捺紀

小川莉子

高山陽向

■クラブ活動発表

優秀賞3席 農業ク執行部

A3 椎名果梨

廣瀬 樹

A2 佐々木こまち

野田和吏

■北海道意見発表大会(6月26日～27日)

■分野一類

出場

M2 中谷静音

■分野二類

出場

A3 椎名果梨

■分野三類

出場

M3 小谷梨々花

校内技術競技大会(7月4日)

■農業鑑定競技

作物コース 最優秀賞

優秀賞

A3 七尾茉莉香

A3 黒田悠介

椎名果梨

廣瀬 樹

A2 佐々木こまち

野田和吏

山崎稜太

A1 大和田直也

清水琉可

鈴木海音

草花コース

最優秀賞

H2 山田健生

H3 掘抜悠斗

H2 工藤由奈

小川莉子

岡本捺紀

M3 寺内碧人

M3 小谷梨々花

鈴木一二三

野表夏実

若狭結鈴

M2 中村心唯姫

M2 阿部姫和

M1 川井進永

最優秀賞

優秀賞

A2 鈴木優花

A2 石岡宗馬

小澤春菜

高橋佑月

■家畜審査競技

■農業情報処理競技

最優秀賞

優秀賞

M2 高森楓汰
海川愛和

M3 寺内碧人

H3 岡本捺紀

A2 石岡宗馬

A3 椎名果梨

全道技術競技大会(8月7日～8日、岩見沢農業)

■農業鑑定競技

分野作物

全道最優秀賞 A1 鈴木海音

優秀賞 A2 野田吏和

分野草花

優秀賞 H2 岡本捺紀

分野食品

全道最優秀賞 M3 寺内碧人

優秀賞 M3 中村心唯姫

■家畜審査競技

乳牛の部

優秀賞 M2 海川愛和

北海道学校農業クラブ連盟全道実績発表大会

(令和7年8月19～23日、遠別農業高等学校)

■分野I類 出場

農業科学科・中家畜班

「ポテトビールサイレージが豚の産肉性に与える影響」

発表者

A3 七尾茉莉香

A2 生田 雫

■分野II類 出場

園芸福祉科・果樹班

「ほくとの大地から」

「持続可能な果樹生産を目指して」

発表者

H2 山田 健生

H2 小林孝太郎

■クラブ活動発表 出場

農業クラブ執行部

「Food hands ～学科の架け橋となれ～」

発表者

A3 椎名果梨

A2 野田吏和

A3 廣瀬 樹

A2 佐々木こまち

第76回日本学校農業クラブ全国大会

(令和7年10月25日～26日西関東)

■農業鑑定競技

分野作物

出場 A1 鈴木海音

分野草花

出場 H2 岡本捺紀

分野食品

出場 M3 寺内碧人

校内実績発表大会(12月17日)

■分野I類

最優秀賞 農業科学科・野菜班

「化学農業の低減を目指したメロン栽培」

A 2 野田 吏和
川村 竜斗

優秀賞 食品科学科・乳加工班

M 3 小泉由梨歌
小西 碧

M 2 阿部 姫和

「大農産フレッシュチーズにおける

製造方法の確立」

M 2 中谷 静音

M 3 谷 藤心 和人

中村 心唯 姫

■分野Ⅱ類

最優秀賞 園芸福祉科・果樹班

「持続可能な果樹生産を目指して

～環境と経済の好循環～」

H 2 小林 孝太郎

山田 健生

■分野Ⅲ類

最優秀賞 食品科学科・肉加工班

地域の魅力を創造する商品開発に関する研究

「国産羊肉を活用した連携学習の実践」

M 3 小谷 梨々花

坂本 颯太

M 2 海川 愛和

杉山 光憲

優秀賞 食品科学科 実験流通班

「新鹿島屋の運営方法に関する取り組み」

編集後記

日頃より鹿島ヶ丘同窓会の活動につきまして、ご協力頂きありがとうございます。

今年度はアンテナショップ鹿島屋を移転オープンし、毎回多くのお客様にご来店いただいております。また、緑園祭では入場制限なしの一般公開を行うなど、地域の方々に生徒の学習成果を見ていただく機会が増えました。更に、連携授業等では、本校卒業生の方々が現場の第一線で活躍していることを知る機会があり、在校生にとって良い刺激となりました。

今後とも鹿島ヶ丘同窓会へのご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

（事務局 鳴海 綾乃 平成20年生活科学科卒）